

令和6年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 3項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

2款:総務費 3項:戸籍住民基本台帳費 1目:戸籍住民基本台帳費

事業	60	戸籍電算システム整備事業
担当所属	市民課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
19,383千円	17,007千円	2,376千円			

【事業の概要】

事業の概要	・戸籍電算システムを運用します。 ・自治体情報システムの標準化に向けて準備をします。
事業の目的	・戸籍電算システムによる安定した戸籍管理と厳密な個人情報の管理とともに、事務処理の迅速性・正確性及び関連事務との整合性を確保し、窓口におけるサービスの向上と事務の効率化を図ります。
事業の効果	・システム導入により、戸籍諸証明の発行時間が短縮され、住民サービスの向上につながります。また、誤記や重複記載の解消及び事務処理時間の短縮など、行政コストの削減に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	547千円	プリンタ用トナーカートリッジ、ドラムカートリッジの購入経費
11 役務費		
手数料	11,326千円	戸籍電算システムに係るクラウドサービス利用料
12 委託料		
戸籍情報システム改修委託料	2,409千円	戸籍電算システムに係る改修委託料
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	5,101千円	戸籍電算システムに係る機器賃借料
計	19,383千円	